

The DX Magazine "Five Nine"

月刊

59

ファイブナイン

グリーンランドのクラブ局OX2Aの遠景。
80mパーチカルの所から撮影。



OX2Aのシャック内で左より、OX3KQ Jesper,
OX30X Ole, OX1JA(JA5AQC), OX3LX Bo.

2010 OCTOBER 10

OX1JA OZ5AQC グリーンランド & デンマーク

JA5AQC 花崎 勝
〒791-8025 松山市衣山2-8-16
ja5aac@jarl.com

OX から運用したい！

今回のグリーンランドからの QRV を計画したのは、昨年マーケットリーフ (OJ0J) ペディションから帰ってきて、少し落ち着いた秋頃でした。75m で良く交信していた OZ7OX Ole さんと OX3KQ Jesper さんの二人に手紙を書き、OX から QRV したいのでよろしくと伝えました。その後も交信の度にその旨の話をしていました。

年も明け、グリーンランド行きのチケットを押さえる時期になり、再度手紙とメールでのやりとりで、8月12日に出発して21日帰国の日程を決定しました。

その時は当然単身旅行と考えていたのですが、Ole さんが自分もコペンハーゲンから同じ飛行機を予約し、同行するとの連絡が入りました。このお陰で現地との交渉もスムーズに行き、ホテルの予約等も彼が行ってくれました。

出発が近づいた2週間前、突然 OH2BH Marttie さんと OH1TX Jaakko さんからメールが届きました。FT-847 の中古を探して Jesper さんに持って行ってくれないかとのことです。急なことでしたが何とか出発までに間に合い一安心。重さが7kg強あり、そのために小さいバッグが一つ多くなる旅となりました。

いよいよ出発

前の日に関空近くのホテルに泊まったので、空港には9時前に到着、余裕をもって荷物を預け、リグは自分で機内持ち込みとしました。午前11時出発し、ヘルシンキには現地タイム午後3時到着。ここでEU圏へ入国するための検査があり、手持ちのリグに対するクレームもなく、次のコペンハーゲン行きのゲートで出発時間まで待つのみです。

コペンハーゲンには夕方6時半頃到着、出口に行くところ Ole さんと OZ1DJJ Bo さんが迎えに来てくれました。



上空から見たグリーンランドの大地。真夏でも一面氷河に覆われている。

一日の長旅がやっと終わりホテルに送って貰い、そのまま床につきました。

グリーンランドへ出発

グリーンランドへ向けて出発です。出発は13時なので空港には11時頃に行くことにし、まずは Bo さんの自宅へ向かいます。彼の家はコペンハーゲン空港に近い町中の住宅街で、周りの建物は殆どが築70年位経っている古い建物ですが大変綺麗な町並みです。

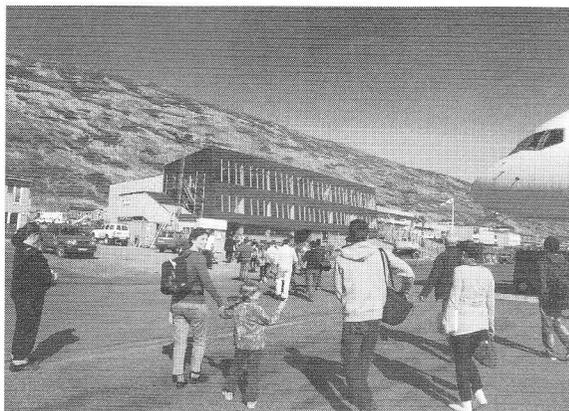
彼は通信会社のエンジニアで、無線は6mにアクティブです。自宅には数バンドのロータリーダイポールと15mと17mのデュアルバンドアンテナ、それに6mのGPがあるのみです。6mDXはOleさんの家に設置した設備をリモートコントロールで使用しているようです。

コペンハーゲンからはエア・グリーンランドで定刻13時に出発、一路カングルルススアークへ向かいます。飛行時間はおよそ4時間半。到着したら現地タイムで13時半頃。ちょうど時差が4時間あり、日本からだと-12時間の時差です。

空港で Jesper さんと初対面し、彼が予約してくれていた空港近くのポラロッジにチェックイン。荷物を置いて再び空港に向かいました。

このカングルルススアークには約600人位が住んでいるそうです。夏は観光シーズンで人口が急増し、ホテルの確保も難しいそうです。

OX2Aのシャツクは空港から南西方向にあり、山の上のアンテナサイトが肉眼でも良く見えます。全員が空港に集合して直ぐに車でシャツクに向かいました。およそ15分位で到着、写真で何度か見た見覚えのある荒涼たる風景で、日本から遙か彼方のグリーンランドに来たなと強く感じました。



カングルルススアーク空港。夏には世界中からの観光客で賑わう。

さあ QRV !

シャツクに入ると Jesper さん達が設備の説明をしてくれ、直ぐにオペレートするようにと促します。おもむろに 20m をワッチ、17:37z に CQ を出しました。最初は W、VE や EU がコールしてきます。JA とは 19:58z に JR2KDN 吉田さんが呼んできました。大変強い信号で、その後はしばらく日本との交信に努めました。初日は 500 局位と QSO し下山することになりました。

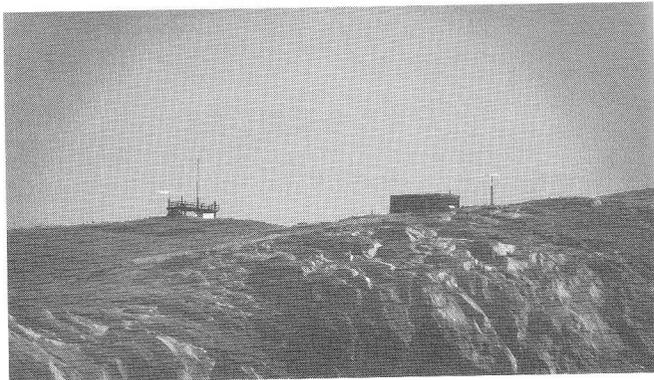
OX のライセンスは Jesper さんをお願いし、必要書類を送付しました。何度かメール等でやりとりし、希望のコールサインは？の問い合わせに 2~3 のコールを伝えたところ OX1JA のコールが決まりました。申請費用は 100 ドル位でした。

帰り道では 2 匹のカーブ(ジャコウウシ?)を遠目で見ることもできました。夏の観光シーズンにはカーブを見るツアー等も盛んに行われていて、沢山の観光客が訪れています。

2 日目は、午前 9 時に空港前に集合し Ole さんの運転でシャツクに到着。9 時半頃から QRV 開始。前日同様 EU が主にコールしてきます。11:35z には JH6CDI 局が呼んでくるも続かず、しばらく空いて 12z 過ぎから多くの JA がコールしてくれました。

17:30z 頃に 15m に QSY してみました。コンディションが良くなく、EU と 35 局位できただけで 20m に戻りました。20z 頃には JA の早起組からコールを頂き、40m のリクエストもありましたが、こちらではその頃はまだ日没でなく 40m での JA の信号は聞こえませんでした。

22z 過ぎ、少し薄暗くなったので 7150 を聞くと、日本から何回も交信したことのある DL4HRH Karl さんが聞こえていて QSO。その後 EU 相手に QSO が続き、たまにアフリカとも QSO し、2 日目の運用を



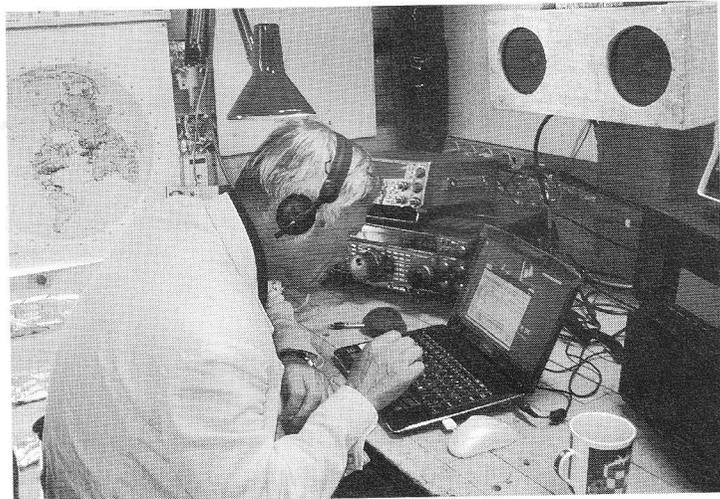
山の上であり、空港からも良く見える OX2A の遠景。

23:30z で終了し下山、ホテルに戻りました。

3 日目も 9 時に集合し、シャツクに向かいます。今日も素晴らしい天気、気温は 19 度位が最高温度で、快適です。まだ殆ど写真を撮っていないので、QRV の合間にアンテナの写真やシャツクの遠景などを撮影。

リクエストが多かった 17m の QRV を何とか実現できないかお願いしたところ、午後 3 時頃から Jesper さんと Bo さんが鉄塔を寝かせてアンテナを調整しました。残念なことに 18.820MHz に合っていてがっかり。仕方がないので 40m で QRV していたら、23z 頃に、Jesper さんの再調整した今度は大丈夫だとの弾んだ声。早速チューニングを取り CQ を出したところ、W や VE 等の猛烈なコールが続きました。23:53z に JR2KDN 局からコールがあり、JA がオープン。その後は QRZ JA を指定しながら JA と 150 局位と QSO しました。OX からの 17m の QRV は珍しいのが沢山の局にコール頂きました。

現地時間の夜 00 時頃に QRT となりました。沢山のコールありがとうございました。この後、持参した FT-847 の寄贈セレモニーの写真等を撮り今回の OX での QRV はすべて終わりました。



念願のグリーンランドから OX1JA で QRV する筆者。



室内に引き込まれたハードラインの処理方法が目新しい。



OX2A をバックに左から OX3MT Thomas, OX3LX Bo, OX30X Ole, OX3HI Holger.



OH2BH Martti さんに頼まれた FT-847 を OX3KQ Jesper さんに無事渡す。

デンマークへ

飛行機は午後 1 時に出発し、コペンハーゲン空港には現地夜 22 時過ぎに到着。空港から Ole さんの住んでいる所までは列車で 3 時間半位、Ole さんの家には真夜中過ぎの 3 時頃到着し、そのままベッドに潜り込みました。

翌日からは二日間あいにく雨が降り、OZ5AQC の QRV にはもってこいの時間が取れました。

17 日 08:55z 15m を聞くと JO7CVU 局の CQ が聞こえ、さっそく呼んで 1stQSO となりました。OZ から JA とは 5 バンドで交信できましたが、75m は 2 日間で 16 局のみ。OZ5AQC では 800QSO 位でした。

OZ のライセンスは OZ7OX Ole さんをお願いして取って貰いました。このライセンスは CEPT ライセンスなので、ユーロ圏では XX/OZ5AQC で運用できるようです。費用は 6500 円位でした。

草野編集長から JA1OEM 故豊福さんの OX の時の話を聞いていたので、その話をしたところ、何と Ole さんが当時 OX30X でシシミウトに住んでいる時に、OZ8BV Ben さんの紹介で豊福さんがやってきて、ホテルから Ole さんのシャックに通って QRV したことがわかりました。何と奇遇です。当時の思いで話で盛り上がり、Ole さんの優しさが伝わってきました。

フィンランドへ

8 月 19 日には Ole さんの家からお別れして、一人旅です。列車でコペンハーゲン空港まで行き、コペンハーゲンからヘルシンキへと飛びました。ヘルシンキの空港には OH2WI Lauri さんが迎えに来てくれて、1 年ぶりの再会で、変わりなく元気でした。

空港からは車で彼の無線設備のあるカントリハウスに向かい、そこには皆さんご存じ

の OH1TX Jaakko さんが到着していて、彼ともマーケットリーフ以来 1 年ぶりの再会を喜び合いました。Lauri さんのシャツからも 75m に QRV しましたが、コンディションが悪く 7J4AAL 局とのみ交信に終わりました。

翌日の昼にはピアノレストランで OH2BH, OH2PM, OH1TX, OH2WI 各局とアイボール。OH2PM Pertti さんに昨年の OJ0J のオペレートのお礼、OH2BH Martti さんには無事約束の FT-847 を Jesper さんに渡したことを伝えました。皆さんお元気で、Martti さんは近々 5R8 へ行き、その後 11 月には日本にも来ると話していました。

.....

今回も多くの局のサポートのお陰で OX, OZ と素晴らしく楽しい旅ができました。特に、OZ7OX Ole さん、OX3KQ Jesper さんには色々和无理なことをお願いしたのに、快く引き受けていただき感謝の念にたえません。これも普段からの交信のお陰で、ハム仲間の素晴らしい繋がりと感じています。

この度も沢山の局からお呼び頂きありがとうございました。See you soon 73.



フィンランドでのアイボール。左より OH2WI Lauri, JA5AQC, OH2BH Martti, OH2PM Pertti, OH1TX Jaakko.